

日高くるくるねっと

くるくるニュースレター

vol.10 初夏号



私たちにできることは何か? 熊本地震

この度の熊本・大分地方で起きた地震で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

日高くるくるねっとでも緊急に話し合いを行い、4月17日、10万円分300キロのお米を、日高市高萩の平井米店さんのご協力のもと、現地で活動している、NPO法人ユナイテッドアースさんへ送りました。(平井米店さんは送料をご負担下さった他、30kg詰10袋だと避難所で運ぶのが大変、ということで、5kg詰60袋にして下さいました。細やかな心遣いに感謝!)

ユナイテッドアースは国内外で、自立支援、環境保護、平和推進などの活動をしている団体で、東日本大震災でも初期段階から現在に至るまで継続して復興支援を行っています。今回の熊本地震では、福岡事務所を拠点として4月16日から支援物資の受入れ、避難所等への配送などを開始しました。物流の回復に伴い、4月21日で物資の受入れは締め切りましたが、現在も寄付は受け付けています。

ホームページでも活動の様子が報告されていますので、ぜひご覧ください。<http://united-earth.jp>

日高くるくるねっとでは、私たちの地域の中での自給、循環の活動を進めつつ、被災地の復興を願い、私たちにできる応援を継続していきたいと思います。

気仙沼のつばきマラソンに参加してきました!

4月17日に、宮城県気仙沼市大島で行われたマラソン大会に参加しました。前日は、地元の漁師さんのところで、わかめの芯抜き作業をお手伝い。塩蔵加工された大量のわかめを次から次へスーッスーッと手作業で芯と葉の部分に分けていく地元のお母さんたち。私たちも見よう見まねで、元気なお母さんたちと楽しく話しながら作業をしました。春は新わかめのシーズン、作業の合間にわかめとゆめかぶのしゃぶしゃぶをごちそうになり、その肉厚でしっかりした食べ応えと滋味あふれる美味しさに、「これだけでごはんが食べられる!」と一同大満足! 震災以降、少しずつ漁の仕事を再開してきた大島ですが、まだまだ人手や販売先が足りないそうです。

夜の交流会では、地元のボランティア団体の代表の方が今の現状を教えてくださいました。仮設から出られる人が増えてきて、やっと学校のグラウンドを子どもたちが使えるようになるとのこと。震災後から今日までの長い道のりを、助け合いながら乗り越えてきた人たちの、大島への思いの強さを実感しました。

翌日のマラソンは残念ながら豪風雨の中の開催となりましたが、走る選手を最後まで沿道で応援してくれる大島の人たちに感動! 「緑の真珠」と呼ばれる美しい大島、夏が最も良い季節だそうです。大自然はもちろん、人々のあたたかさ、朗らかさに、心身癒されることまちがいなし、ぜひ皆さんお出かけください!

くるくる農業隊

寒い冬の間は、麦踏みや菜の花畑の除草ぐらいで、農作業は一休みですが、彼岸を過ぎた頃から雑草が目立ってきて、草との闘いが始まります。

くるくるの畑は菜の花の成長も著しく、雑草の背丈をはるかに追い越し、見事に黄色い花盛り。近くで見るとずいぶん背丈が高いことに驚かされます。童謡の挿し絵にあるようなイメージとはちょっと違うなあと思われるのではないのでしょうか。

麦畑では、麦踏みの効果が、畑の質の向上が、ぐんぐん伸びて畑に麦がびっしりという感じです。収穫、脱穀には一人でも多くの手が必要ですので、予定に入れておいて下さい。

今年の田んぼの作業は、第一回目が四月十日。田んぼの周りの畦の草を刈って、種蒔きをする区画の田起こしから始まり、下に向かい一段ずつ鍬や両足を使って畑に耕運機をかけるように田んぼの土をかきまぜます。全身運動でした。これはいい!!

人の手が入ること、前年に比べ作業はやりやすくなったものの、100%の手によるので、やはり時間はかかります。でも、田んぼの中をよく見ると、相変わらずおたまじゃくしやオケラ等、多数の小さな命を見つけることができます。

身近な資源の活用という事は、たやすい事ではないけれど、確実な暮らしの積み重ねに違いないのでしょうか。

くるくる間伐隊

間伐隊では月に1度、山の間伐と整備作業を行っています。

2月の作業日は天気は良かったものの、前夜に降った雪がうっすらと山を覆っていたので、これまでに運び出した木の薪割作業を行いました。玉切りにする人、斧で割る人、積んでいく人。みんなでやると作業が早い早い! この薪は、くるくるのお餅つきやおみそ作り、イベント出店などに利用します。

月が替わり、3月の作業日。2ヶ月ぶりに山に入ってびっくり。木が根っこから何本もびっくり返っていたのです。1月下旬に降った、湿った雪の重みで倒れたようでした。間伐せず残しておいた立派な木だけだけに、残念! 生木は重たくて、長さ40cm位に切って運び出し、イスや薪に、欲しい方が持って帰りました。

これから夏にかけて、山の木々が水を吸い上げる時期となり、また皮むき作業が始まります。ぜひご参加下さい!

くるくる果樹園隊

栗坪の畑にミツバチの巣箱を2つ増やしました。実は以前から1つ置いていたのですが、4月中旬が分蜂のピークなので、捕獲の確率を上げようというわけです。元の巣箱の横に2~3m間隔で2台置いて、3月中に蜂蜜と蜜蝋も塗って誘引剤も用意しました。しっかり準備して2~3割の確率に賭けています。今年こそ日本ミツバチとご縁ができますように…。

3月末はまだ蜜源が近くにないのでミツバチは見かけなかったのですが、アラムやアールのまわりにハーブなどをうえて、蜜源を確保していきたいですね。

4月1日に「一番西にある巣箱に蜜蜂が二匹!」と報告がありました。もしミツバチが来てくれるとすると雨上がりの晴れた午前中が可能性が高いと思います。畑の桜がたくさん咲いているとさらに確率が上がるのですが…。なんとか対面したい!

その1週間後、「昼頃、一番西側、一番東側の二つの巣箱の中に蜜蜂が何匹も出入りしていました。(離れた場所から双眼鏡で確認)期待できるかも(^ ^)」と第2報が届きました。

左右の蜂箱は古い事(自然に近い)と誘引剤が吊るしてあるため蜂が寄り付きやすい状況にあります。真ん中の箱は新しく誘引剤も着けていません。

蜂の出入りが多いのは偵察バチだけから次の段階に入ったようです。入居の確率が少し上がりました。ご興味のある方がいらっしゃったら巣箱の横に(正面はダメです)立って蜂を観察してみませんか? 足に花粉を付けた蜂が出入りしていれば、ほぼ間違いなく入居してくれます。

果樹園にミツバチが飛び交う絵を楽しみに、ワクワクしながら週末を待っています。



くるくるクッキング隊

くるくるクッキングでは、3月にくるくるメンバーの高野さんにご指導いただき、くるくるで栽培した大豆を使用した「足し引きのない豆腐づくり」を開催しました。

実際に豆腐を手作りしてみると、使用する大豆の量からすると出来上がる豆腐の量が案外少ないこと、豆乳とおからを分けると、おからがたくさん出ること、そこで豆腐のせいにくまに気づきました。また、豆乳とおからを分ける作業には力と根気がいることも体験しました。国産大豆を100%使用し、にがりで固めることには手間暇と費用がかかるけれども、本来のお豆腐の美味しさと安心は、これなくしては実現しないものだ実感しました。学ぶところ満載の豆腐作りでした。

その後の楽しみ、試食時には自分たちの作った木綿豆腐を味わい、大豆本来の香り、甘味、うまみを楽しみ、大量のおからはおからドーナツに、他、参加者の皆さんの持ち寄りおかずがテーブルを飾り、会話溢れる賑やかな一時となりました。

講師役を引き受けてくださった高野さんは、身近にあるものからないものまで色々なものを手作りしてしまふ名人。今回も漉し布や豆腐用の木枠をご準備くださり、お忙しい中製作に時間を割いていただきありがとうございました。

今回は6月12日(日)「くるくる大豆と長粒米でインドカレー」の会です。数種のスパイスを調合して、本格インドカレーを作ります。お米はくるくるで栽培した長粒米を使用します。

くるくるそば道場

4月に、第一回くるくるそば道場が行われました！
少人数で中嶋師匠から個人指導を頂く形となり、
まさしく、道場!!

みな真剣に麺台に向かい、
そば打ちにのめり込みました。

太っ腹な中嶋師匠は、
人数も少ないから相盛りにしま
しょう、と言って下さり、なんと手打ちうどんの指導も頂けたのでした。

さらに、師匠の長野帰りのお土産ということで、タラの芽やうどんの天ぷらもそば粉で作り、美味しい相盛りランチとなりました。

一緒にそば打ちの醍醐味を味わう仲間の参加をお待ちしています。中嶋師匠と仲間とのひととき、人生が豊かになる時間ですよ☆

今回は、6月25日(土)9時~14時です。(実費負担)

※2か月に一度の開催です。



くるくるクッキングでは今後もくるくるの農産品を中心に美味しい時間を皆様と共有できるよう、企画していきたいと思っています。ぜひご参加ください。



↑木が根っこから何本も…
←栗坪の畑にて

小父さんのつぶやき

2月の末にくるくるの甘い物好きな男4人？、途中ハヶ岳PAで名物のシュークリームとソフトクリームなどを食べながら、高遠のルーラの会の方々に会いに行ってきました。

ゴマの脱穀等を手伝った後、夜は食事をしながらお互いの活動の紹介や意見交換。楽しい、そして貴重な時間を過ごせました。

どちらのグループにもいえることですが、若いお母さん達の子育てに対する熱い想い。活動に参加している者の安全、安心な物づくりへの情熱。そういったものをふつつつと感じ、この国もまだまだ捨てたもんじゃないう気になった2日間でした。

桜で有名な高遠ですが、秋には色々な種類のキノコが採れるとの事。日高市とはまた一味違った自然の恵みがいっぱいの高遠。時間を見つけてまたお邪魔したい場所でした。

くるくるかいどー 2016 5月～7月

2016年5月				
1日(日)	【畑の学校】	9時半～11時半	畑の学校	栗坪畑
1日(日)	【間伐隊】	10時～12時	間伐・山の整備作業	くるくる事務局集合
8日(日)	【農業隊】	9時～12時	田んぼ作業	清流田んぼ
14日(土)	【農業隊】	9時～12時	エゴマ・綿の種まき	栗坪畑・高岡畑
15日(日)	【畑の学校】	9時半～11時半	畑の学校	栗坪畑
22日(日)	【畑の学校】	9時半～11時半	畑の学校	栗坪畑
28日(土)	【農業隊・果樹隊】	8時～10時	畑の草刈作業	栗坪畑・高岡畑
29日(日)	【東北応援隊】	10時～12時	清流青空マーケットに出店	森の果樹園
2016年6月				
1日(水)	【東北応援隊】	10時～12時	福祉社武蔵台サロンに出店	武蔵台ショッピングセンター
4日(土)	【農業隊】	9時～12時	エゴマ・綿の除草作業	栗坪畑・高岡畑
5日(日)	【畑の学校】	9時半～11時半	畑の学校	栗坪畑
5日(日)	【間伐隊】	10時～12時	間伐・山の整備作業	くるくる事務局集合
11日(土)	【農業隊】	9時～12時	菜種の収穫	栗坪畑・高岡畑
12日(日)	【農業隊】	9時～12時	田んぼの代かき作業	清流田んぼ
12日(日)	【クッキング隊】	10時～15時	くるくる大豆と長粒米でイトカ	高麗の郷 調理室
14日(火)	【農業隊】	9時～12時	菜種の脱穀	栗坪畑・高岡畑
18日(土)	【農業隊】	9時～13時	田植え	清流田んぼ
19日(日)	【農業隊】	9時～13時	小麦の収穫	高岡畑
19日(日)	【畑の学校】	9時半～11時半	畑の学校	栗坪畑
25日(土)	【農業隊】	9時～15時	小麦の脱穀	高岡畑
25日(土)	【クッキング隊】	9時～14時	くるくるそば道場	
26日(日)	【東北応援隊】	10時～12時	清流青空マーケットに出店	森の果樹園
2016年7月				
2日(土)	【農業隊・果樹隊】	8時～12時	畑の草刈作業・緑肥の種蒔き	栗坪畑・高岡畑
3日(日)	【畑の学校】	9時～11時	畑の学校	栗坪畑
3日(日)	【間伐隊】	10時～12時	間伐・山の整備作業	くるくる事務局集合
6日(水)	【東北応援隊】	10時～12時	福祉社武蔵台サロンに出店	武蔵台ショッピングセンター
10日(日)	【農業隊】	8時～12時	大豆の種まき	高岡畑
16日(土)	【農業隊】	9時～12時	エゴマ・綿の除草作業	栗坪畑・高岡畑
17日(日)	【畑の学校】	9時～11時	畑の学校	栗坪畑
18日(月祝)	【農業隊】	9時～12時	田んぼの除草作業	清流田んぼ
30日(土)	【農業隊・果樹隊】	8時～10時	畑の草刈作業	栗坪畑・高岡畑
31日(日)	【東北応援隊】	10時～12時	清流青空マーケットに出店	森の果樹園

◎日高くるくるねっとメンバー募集中！◎

本ニュースレターをお読みになり、参加してみたい活動がありましたら、お気軽に以下までお問い合わせください♪

日高くるくるねっと事務局

日高市清流 117 TEL:042-982-5023 E-mail:kurukuru_hidaka@yahoo.co.jp

ホームページ:http://kurukuru-net.jimdo.com/

